

この人に  
**FOCUS**

# '21寝屋川キャンパス広場 コンペティション

2023(令和5)年8月、寝屋川キャンパスの9カ年に及ぶ工事が完了した。  
次代を切り拓く学士たちの憩いの空間がお目見え。屋外のイノベーションスクエアだ。  
室内で過ごしていた学生が、緑のキャンパスで思い思いの色で未来予想図を描く。  
コンペティションで最優秀を受賞した3人に、完成した広場への想いを聞いた。

彼らは、一社友電会の特別支部「電建会」  
(大阪電気通信大学建築の会)を  
2023年6月立ち上げた会員だ。活躍を期待しよう。

大学院 工学研究科  
工学専攻 建築学コース  
2年在籍

高橋 侑里 さん(手前)  
松本 康平 さん(左奥)  
武田 剛 さん(右側)



# YUDENKAI

The Alumni Association of Osaka Electro-Communication University

No. 138  
2023.10



## 2023年度総会報告号

2023年(令和5年) 6月24日 [土]  
寝屋川学舎で定時社員総会・懇親会が開催



# 2023年度 一般社団法人 大阪電気通信大学友電会 定時社員総会の日

～人とのつながりが明日へのエネルギー～

年1度、6月に開催される総会は、同窓会組織友電会が、  
自らの方針を検証し、新たな目標を掲げる日である。

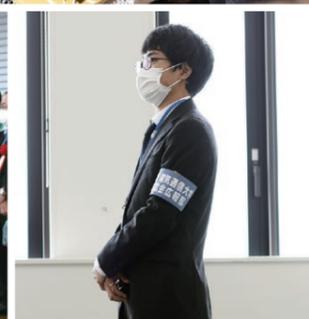
とともに、旧交を温めて、お互いの「生」を確かめ合う日。

コロナ感染症のため、4年ぶりの母校開催となった懇親会、  
寝屋川キャンパスで開催された。

このイベントを運営するため、学生組織の常任自治委員会、  
大学祭実行委員会、吹奏楽団、管弦楽団、Photo部、  
建築学科学生らの協力を得て、円滑に運営できた。

総会にご参加の皆様をはじめ、大学関係者および総会運営に  
ご協力いただいた皆様のご支援ご協力に感謝します。

このページは、運営に協力して下さった学生さんに  
お礼の気持ちを込めて贈ります。



# 社員総会報告

- 2022年度事業報告・決算報告
- 2023年度事業計画・予算案
- 新支部の設立

- 2022年度理事会開催状況報告
- 定時社員総会報告
- 監査報告

- 理事1名の辞任の件
- 監事1名の辞任と選任の件
- 学校法人評議員選出規定の件

## 2022年度事業報告・決算報告

### ■事業の柱

#### 1. 活動基盤となる各種規則等の策定

- 個人情報取り扱いと保護(個人情報保護方針)及び保護マニュアルの改正

- 支部設置規程と助成規程統合、支部規程を策定

- 起業する若手会員支援の「若年会員企業支援規程」を策定

#### 2. 支部活動の活性化と若年層会員の勧誘

- 特別支部として「ワンゲルOB会」「医療福祉の会」の

設置を通じて在学生(準会員)の参画を促進

#### 3. 友電会創立60周年記念、

##### 一社法人友電会設立記念

式典の開催および学園創立80周年記念事業支援

##### 【友電会創立60周年記念】

- 100インチ大型モニターと3本旗ポールの寄贈

##### 【一社法人友電会記念】

- 記念式典開催(2021年6月4日

於:オービックホール)

##### 【学園創立80周年記念事業への支援】

- 2億1千万円の寄付

##### 【寝屋川キャンパス新棟建設整備計画】

- 研修会館及び学生会館「お別れ会」を開催

- 奨学金制度の資産有効活用・・・余剰資金の返還と適切な運用

給付奨学生の拡充の検討

- 学生の就活支援と活躍する会員の紹介

学園報「つなぐPLUS」に社会で活躍する同窓生を

紹介し、学生の就活支援に寄与

- 起業支援等のシステム構築

人材育成を目的に「若年会員企業支援規程」を策定

- 機関紙の発刊とホームページ刷新

会誌136号「総会報告号」及び

137号「卒業生・入学生号」を発刊

ホームページのリニューアル化

SNS対応できるシステムに一新

### 【資料】

- 貸借対照表(2022年4月1日から2023年3月31日)

- 財産目録

### 貸借対照表

2023年3月31日現在

科目	2023年5月2日 (単位:円)			
	①当年度(2022年度)	②前年度(2021年度)	③(2020年度)	④②増減
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金預金	212,560,521	375,017,175	9,471,910	△ 162,456,654
前払金	0	997,150	0	△ 997,150
仮払金	0	34,220	0	△ 34,220
預け金	19,769,091	70,700,000	0	△ 50,930,909
貯蔵品	264,000			
流動資産 合計	232,593,612	446,748,545	9,471,910	△ 214,154,933
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	0
(2) 特定資産				
特定資産合計	0	0	0	0
(3) その他固定資産				
建物付属設備	1,685,513	1,799,508	1,913,503	△ 113,995
什器備品	867,520	664,814	974,682	202,706
リース資産	615,670	870,430	1,125,190	△ 254,760
創立費	225,110	360,176	495,242	△ 135,066
その他固定資産合計	3,393,813	3,694,928	4,508,617	△ 301,115
固定資産 合計	3,393,813	3,694,928	4,508,617	△ 301,115
資産 合計	235,987,425	450,443,473	13,980,527	△ 214,456,048
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
未払金	2,750	770	14,273	1,980
未払法人税等	80,000	80,000	80,000	0
預り金	0	5,786	14,396	△ 5,786
一年内返済予定リース債務	254,760	254,760	0	△ 0
流動負債 合計	337,510	341,316	108,669	△ 3,806
2 固定負債				
リース債務	382,140	636,900	1,146,420	△ 254,760
固定負債 合計	382,140	636,900	1,146,420	△ 254,760
負債合計	719,650	978,216	1,255,089	△ 258,566
<b>III 正味財産の部</b>				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2 一般正味財産				
一般正味財産合計	235,267,775	449,465,257	12,725,438	△ 214,197,482
正味財産合計	235,267,775	449,465,257	12,725,438	△ 214,197,482
負債及び正味財産 合計	235,987,425	450,443,473	13,980,527	△ 214,456,048

### 財産目録

2023年3月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	2023年5月2日 (単位:円)	
			金額(2022年度)	金額(2021年度)
<b>(流動資産)</b>				
現金預金				
現金	手元保管	運転資金として	116,679	95,930
普通預金	三井住友銀行寝屋川支店 京都信用金庫寝屋川支店 枚方信用金庫	運転資金として 運転資金として 運転資金として	165,510,336 46,932,506 1,000	356,838,563 18,081,682 1,000
前払金	オービックホール	總會開催費用前払い	0	997,150
仮払金	大阪電気通信大学	竣工式謝費用等	0	34,220
預け金	在学生	貸与奨学金等	19,769,091	70,700,000
貯蔵品			264,000	
流動資産 合計			232,593,612	446,748,545
<b>(固定資産)</b>				
建物付属設備	友電会事務局	内装、電気工事等	1,685,513	1,799,508
什器備品	友電会事務局	複合機、ビデオカメラ等	867,520	664,814
リース資産	友電会事務局	UTM装置	615,670	870,430
創立費		一般社団法人創立関係費用繰延額	225,110	360,176
固定資産 合計			3,393,813	3,694,928
資産 合計			235,987,425	450,443,473
<b>(流動負債)</b>				
未払金		YouTube動画作業対応費	2,750	770
未払法人税等	寝屋川市ほか	法人市民税均等割額等	80,000	80,000
預り金	枚方税務署	報酬にかかる源泉所得税等	0	5,786
一年内返済予定リース債務		リース債務 1年内期限到来分	254,760	254,760
流動負債 合計			337,510	341,316
<b>(固定負債)</b>				
リース債務		リース債務 1年超期限到来分	382,140	636,900
固定負債 合計			382,140	636,900
負債 合計			719,650	978,216
正味財産 合計			235,267,775	449,465,257

### 2023年度収支予算案

(2023年4月1日～2024年3月31日)

### 第2号議案

科目コード	勘定科目	補助科目	2023/5/12変更			備考
			2022年度決算 (2022年4月から 2023年3月まで) ①	2023年度予算案 (2023年4月から 2024年3月まで)	2024年度予算案 (2024年4月から 2024年6月まで)	
<b>I 一般正味財産増減の部</b>						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
714	受取会費		28,820,000	29,960,000	28,000,000	*新入学生1,498名 x ¥20,000円
715	受取寄付金		700,000	0	0	*静岡支所より
716	雑収入		2,562	0	0	*営業外収益(銀行受取利息)
収入合計 (1)			29,522,562	29,960,000	28,000,000	
(2) 経常費用						
事業費						
791	機関誌制作関連費	友電会会報誌:2冊/年 -137号(2023年3月発行) -138号(2023年10月予定) -139号(2024年3月予定)	2,623,378	5,000,000	1,250,000	1.「e-YUDENKAI」の印刷/コピー-費増額: - ¥1,000,000円/年(増分137号) *増額:学生会報誌「e-YUDENKAI」増分 ¥1,000,000円/年 *増額:クラブ活動「e-YUDENKAI」増分 ¥1,000,000円/年 2.会報誌印刷/発送費用 - ¥1,000,000円/年(増分137号) - ¥1,000,000円/年(増分138号) - ¥1,000,000円/年(増分139号)
790	給付奨学金		1,800,000	1,800,000	1,800,000	*給付奨学金 *増分 ¥1,800,000円/年
792	会員助成金		247,500	300,000	300,000	*本部各専攻部会等 - 手取料支援 ¥300,000-
748	総会費(会費設置など)		2,385,977	1,500,000	375,000	*総会費: ¥1,500,000円 *予備金に開費(24/2)
757	支部運営助成金	各支部助成金 x 15支部	2,048,290	2,000,000	500,000	*各支部助成金 ¥120,000円/支部 *増分 ¥120,000円/支部 *その他 ¥130,000円
758	準会員助成費(卒業祝など)	*増額 ¥1,000,000円/年 *セイコー印刷へ支払い - ¥1,000,000 *11/20部会学生会費増額として ¥1,000,000円/年 *増額 ¥1,000,000円/年	2,516,420	2,200,000		*卒業生 ¥1,200,000円/年(毎年増額) - 見直し必要?
759	教育研究促進関連費	*11/20部会発行委員会 - ¥50,000 *11/20部会キャンパスイベント発行委員会 *増額 ¥1,000,000円/年 *増額 ¥1,000,000円/年	254,405	500,000	500,000	*教育研究促進費: ¥500,000円/年 *毎年増額 ¥500,000円/年 *管理経費何処?
773	クラブ活動助成金		500,000	500,000	500,000	*クラブ活動助成金: ¥500,000円/年 *大学へ(毎年増額) - 見直し必要?
774	名簿作成費	名簿修正「e-YUDENKAI」費用 (台帳記入・管理)その他	298,430	550,000	137,500	*名簿のe-YUDENKAIに各専攻部会発行/印刷費 *増額 ¥1,000,000円/年 *増額 ¥1,000,000円/年 *増額 ¥1,000,000円/年
794	60周年記念事業費(各種イベント費)	事業部会/各支部・イベント費用等	4,517,150	6,000,000	1,500,000	*60周年記念事業部会 *増分 ¥1,500,000円/年 *増分 ¥1,500,000円/年 *増分 ¥1,500,000円/年 *増分 ¥1,500,000円/年
793	若手会員起業支援金(案)	学生起業/教授起業		1,000,000	1,000,000	*新規: 学生起業支援 *1,000,000円 x 1名 *予備費 ¥1,000,000-
事業費計 (2)			17,191,550	22,350,000	7,862,500	

科目コード	勘定科目	補助科目	2022年度決算 (2022年4月から 2023年3月まで) ①	2023年度予算案 (2023年4月から 2024年3月まで)	2024年度予算案 (2024年4月から 2024年6月まで)	2023/5/12変更
	管理費					
741	*給与手当		4,999,666	4,500,000	1,125,000	*平換尺: ¥2,500,000円/年(賞与) *増分: ¥2,000,000円/年
791	*給与(通勤費)		585,260	450,000	112,500	
742	*給与(賞与)		250,000	300,000	75,000	*増額 ¥150,000-
744	雑給		123,780	200,000	50,000	*学生アルバイト代など
745	法定福利費 福利厚生費	支部運営助成金⇒事業へ移動	54,844	20,000		*毎年増額 *事業: 支部運営助成金へ移動!
752	広告宣伝費	1. ホームページ リニューアル費用 2. 1P年間サポート費用	1,681,709	1,750,000	437,500	*新年度追加印刷制作費用 ¥1,000,000- *年間サポート費用: ¥750,000-
753	交際費	001 厚生費(慶弔費) 002 雑給費(手土産など) 003 送迎物封入作業 004 各助成金など⇒事業費へ移動	134,389 59,822 209,488 10,000	200,000 100,000	50,000	*毎年増額 *毎年増額 *毎年増額 *事業: 總會/準会員助成金へ移動!
754	会議費	会議費(理事会非当など)	97,781	100,000	25,000	*金額: ¥100,000円 -1年増額
755	旅費交通費	003 (理事会・総会時の...)	3,775,127	3,900,000	975,000	*毎年増額
756	通信費	(電話・FAX・ネット・郵便代)	1,376,539	800,000	200,000	*毎年増額
761	事務用品費	001 消耗品(コピー利用代など)	740,608	2,600,000	650,000	*毎年増額
762	修繕費		72,600	50,000	12,500	*増額 ¥12,500
766	支払手数料		390,055	550,000		*毎年増額
783	租税公課		125,862	130,000		
768	リース債務費	(通信機器)				
771	支払報酬料	001 弁護士費用 002 司法書士費用 003 公認会計士/税理士費用 004 社労士費用 005 6/4総会時講演料: 岡崎浩也氏	264,000 110,000 500,500 27,500 33,069	270,000 110,000 1,000,000 50,000	67,500 27,500 250,000 12,500	*増額 ¥150,000- *増額 ¥10,000- *毎年増額 *毎年増額
780	減価償却費 繰延資産償却費		770,829 135,066	778,000 140,000		*増額 ¥990,000- *増額 ¥140,000-
789	雑費			200,000		
管理費計 (3)			16,528,494	18,198,000	4,070,000	
経常費用計 (2)+(3)=(4)			33,720,044	40,548,000	11,932,500	
当期経常増減額 (1)-(4)			△ 4,197,482	△ 10,588,000	16,067,500	

### 監査

実施日/2023年4月24日(月)

内容/2022年度監査

池田 清 監事と中野 正三 監事が実施した。

## 2023年度事業計画・予算案

### ■事業の柱

#### 1. 活動の基盤となる各種規則等の策定

- 組織運営や事業計画に合致した各種規則を制定、改正

#### 2. 会員名簿の整備と利用・配本等の検討

- 名簿整備等検討委員会の設置  
同窓会会員名簿を整備し、名簿の利用方法や名簿配本を検討

※(一社)友電会設立記念事業とする

#### 3. 支部活動の活性化と若年層会員の積極的勧誘

- ①地域支部の拡充と②職域支部、③卒研室、サークル等による特別支部の新規設置の拡大

## 2022年度理事会開催状況

### 2022年5月7日(土) 於:寝屋川

#### 【議案】

1. 2021年度事業報告及び決算報告
2. 学園創立80周年記念の寄付決議
3. 一社法人友電会定款の一部改正
4. 新役員候補の選考

### 2022年5月14日(土) 於:WEB形式

1. 2022年度事業計画及び収支予算
2. 定時社員総会の件
3. 定時社員総会と記念式典の日程の件

### 2022年6月4日(土) 於:オービックホール

1. 一社法人友電会役員人事の件

### 2022年7月2日(土) 於:寝屋川

1. 業務執行理事(副会長)の選定
2. 理事の分掌(部会)の件
3. 学園創立記念の件
4. 奨学金委員会設置の件
5. 九州支部長の社員資格の件

### 2022年9月3日(土) 於:寝屋川

1. ホームページ改善の件
2. 給付奨学金の採用
3. 新支部の在り方
4. 支部活動への準会員の参加について
5. 事務局員採用の件
6. 学生会館・研修会館のお別れ会の件
7. 支部イベント費申請の件

### 2022年11月5日(土) 於:寝屋川

1. 個人情報取り扱いと保護の件  
・パスワード漏洩調査報告
2. 支部設置規程と助成規程の一部変更の件
3. 準会員の参加推奨の件

### 2023年1月21日(土) 於:寝屋川

1. 支部規程の件
2. 個人情報保護規定の運用ルールの件
3. 若手会員に対する起業支援の件
4. 卒業式祝品の件

### 2023年3月4日(土) 於:寝屋川

1. 2022年度事業報告及び決算の件
2. 2023年度事業計画及び予算の件
3. 友電会会員名簿作成の件
4. 支部規程の件
5. 事務局の件

## 定時社員総会

### 2023年6月24日(土) 於:寝屋川

#### 【決議事項】

1. 2022年度事業報告・決算報告の件
2. 2023年度事業計画・予算の件
3. 理事1名の辞任と交代の件
4. 監事1名の辞任と交代の件

#### 【報告連絡事項】

1. 学校法人評議員選出規程改訂と評議員交代の件  
●出席者 69名(会員数119名 60名で会議成立)  
●欠席委任者23名  
上記の事項は、すべて賛成多数により承認された。

## 事務局長の辞任と交代

事務局長の辞任に伴い、下記のと通りの交代を行う。

〔新事務局長〕 山崎 敏之氏(14期)  
〔元事務局長〕 横山 宏氏(16期)

## 監事の辞任と交代

監事の辞任に伴い、下記のと通りの交代を行う。

〔新監事〕 山崎 貞彦氏(10期)  
〔元監事〕 山下 友彦氏(15期)

## 学校法人評議員の交代

友電会(社員選出区分)選出の学校法人評議員が病で死去、先の選挙の次点者を繰り上げて選出した。

〔新学校法人評議員〕 吉川 博史氏(5期)  
〔元学校法人評議員〕 山口 文男氏(7期)

## 各種委員会・支部等開催状況

### 2022(令和4)年

- 4月 29日(金) 貸与奨学金委員会
- 5月 22日(日) 医療福祉の会総会
- 5月 28日(土) 関東総支部総会
- 6月 5日(日) ワンダーフォーゲル部OB会総会
- 8月 27日(土) 学生会館・研修会館お別れ会
- 9月 25日(日) 組織部会会員名簿データ処理作業
- 10月 6日(木) 給付奨学生認証式
- 10月 15日(土) 京都支部総会
- 10月 22日(土) 大阪支部総会
- 10月 23日(日) 茨城支部見学会
- 11月 19日(土) 東海支部総会
- 11月 26日(土) 奈良支部総会
- 12月 4日(日) 九州支部総会
- 12月 8日(木) びわこ支部総会
- 12月 10日(土) 東京支部総会

### 2023(令和5)年

- 3月 4日(土) 全国支部長会
- 3月 11日(土) 神戸支部総会

## 2023(令和5)年度イベント実施・予定

### 2023(令和5)年

- 4月 15日(土) 第1回理事会
- 4月 28日(金) 貸与奨学金委員会
- 5月 21日(土) 医療福祉の会総会  
全国支部長会
- 5月 28日(日) 第2回理事会
- 6月 4日(日) 電建会設立総会  
滝川研OB会



- 7月 28日(金) 3本掲揚ポール贈呈式
- 7月 29日(土) 関東総支部総会  
ワンダーフォーゲル部OB会
- 7月 30日(日) ワンダーフォーゲル部OB会
- 8月 5日(土) 第3回理事会
- 9月 7日(木) 給付奨学生認証式
- 9月 16日(土) 全国支部長会
- 9月 24日(土) 第4回理事会(WEB)  
月 日( ) 学校法人評議員選挙管理委員会
- 11月 5日(日) 学校法人評議員選挙告示  
月 日( ) 第1回社員選考委員会
- 10月 7日(土) 北関東支部総会・学術講演会  
神戸支部総会・愛知支部総会
- 10月 14日(土) 大阪支部総会  
九州支部総会
- 10月 20日(金) 学校法人評議員立候補届出メット
- 10月 22日(日) 茨城支部・見学会・懇親会
- 10月 28日(土) 京都支部総会
- 11月 5日(日) 学校法人評議員選挙  
eスポーツ大会「脳文化祭」  
ホームカミングデイほか
- 11月 18日(土) 奈良支部総会
- 11月 25日(土) 神奈川支部総会

### 2024(令和6)年

- 1月 20日(土) 第5回理事会  
月 日( ) 第1回理事選考委員会
- 3月 16日(土) 第6回理事会  
月 日( ) 2024年度新役員候補者会議
- 4月 20日(土) 第1回理事会
- 5月 18日(土) 第2回理事会
- 6月 22日(土) 2024年度定時社員総会

2023年9月現在

上記の日程に記載されていない事業については決定次第、友電会ホームページに掲載いたします。



2024年度  
建築・デザイン学部長(予定)  
上善 恒雄 教授

### 建築分野はICT人材を求めている

近年の建設現場では急速にICT化が進んでいる。例えば高層ビル建築で用いられるタワークレーンでは、その操縦のために終日クレーンの操作席で過ごす必要があったが、低遅延の無線ネットワーク技術を使って、遠隔操縦を行えるテレグジスタンスの仕組みを建設分野全体で技術共有し、あらゆる場所からタワークレーンの操縦を行える業界標準規格とするなど、新技術の導入・普及が進んできている。

最近あらゆる分野でのDX: デジタルトランスフォーメーションが叫ばれている中、建設RXコンソーシアムは、ロボティクスによる建設のトランスフォーメーションである。

上述のタワークレーンの遠隔操縦、資材輸送、ドローンセンシング、AIによる異常検出、地中埋設物探査システムなど、その技術革新は多岐

に渡っている。

こういった状況のもとで、建設会社にはロボット技術を操れる人材を求めており、職能として「ロボ工」というものを設定するという話もある。

その中核になるのがBIM (Building Information Modeling)とCDE(Common Data Environment)である。

少子高齢化で人材が枯渇している中で、建設業階でのICT、AI、データサイエンス、ロボットなどの応用ができる新しいタイプの人材確保が急務となっている。

### これからの都市環境

万博や梅田、森ノ宮など大阪市内だけでも数々のプロジェクトが進んでおり、建築・都市分野のための人材育成は常に求められている。

150年前生まれた小林一三は、都会の喧騒から離れた住宅地を開発し、鉄道により職住を分離、ローン制度による高規格住宅の購入を可能にし、頻繁に氾濫を繰り返す武庫川河川敷を活用して宝塚歌劇場を開設、さらにスポーツ、動物園などの娯楽や文化も進め、世界恐慌の最中に阪急百貨店を開業したときには若いお金のない世代にも寛容なサービスで現代の社会にも通用する理念で事業を行ってきた。

**建築専攻 + 空間デザイン専攻 共通の方針**

社会の基本である人間環境＝建築・空間を創生する

技術、理論、理念、実務を学び、設計・実習を経験して

新しい社会のための発展的な計画・提案・研究を行うと共に、建築分野での最先端情報技術と親しみ、現代社会で必要とされる人材になる。

た住宅地を開発し、鉄道により職住を分離、ローン制度による高規格住宅の購入を可能にし、頻繁に氾濫を繰り返す武庫川河川敷を活用して宝塚歌劇場を開設、さらにスポーツ、動物園などの娯楽や文化も進め、世界恐慌の最中に阪急百貨店を開業したときには若いお金のない世代にも寛容なサービスで現代の社会にも通用する理念で事業を行ってきた。

当時の世界視野での近代建築における理念としても、近代建築国際会議(CIAM、1933年)において都市にとって必要なものはそこに生活する人間のための太陽・緑・空間を重視すべきであるというアテネ憲章がまとめられた。

人間中心の豊かな生活を守る都市としてのあり方を踏まえて、高齢化や世界的感染症、異常気象など、様々な新しい問題に対処しながら、人が住んで生きていく場所を設計、構築し、さらには維持・修繕、さらにはそれに関わる事業計画も含めた大きな意味での建設プロジェクトはもはや情報技術の支援なしでは考えられない。

時代の流れに即応してデジタルゲーム学科を大学院までの設置を実現した本学の特長を今回も活かして時代が要請する新しい教育体制を構築することになった。

### 建築・デザイン学部

2018年に設置された工学部建築学科の実績を基礎に、BIMを中心としたさらなるデジタル技術活用とデザインに関する教育・研究体制の

構築することになった。

**建築専攻 + 空間デザイン専攻 方針の主な違い**

建築専攻＝建築のオールラウンドなプロフェッショナル

少数教育による建築技術の要素を体系的に学び、設計の十分な経験を積む。  
必修科目+αの科目の単位取得で、卒業直後に一級建築士受験資格を得られる。

空間デザイン専攻＝あらゆる空間のデジタルクリエイター

バーチャル空間も含む建築・都市空間に関連した、新しい時代を見据えた上で、学生が自由に学問を追求するため必修科目は少ない。  
必修科目+推薦科目の単位取得で一級建築士受験資格を得られる。

充実を目的として、2024年に建築・デザイン学部を新設する。

この学部には、一級建築士を目指す建築のオールラウンドプロフェッショナルのために建築専攻と、デジタルとデザインの面で建築学科を拡張する空間デザイン専攻の二つの専攻を置く。

建築専攻はこれまでの工学部建築学科の陣容と

カリキュラムを継承し、学生定員を減らすことで相対的に学生一人当たりの担当教員割合を増やし、より丁寧で徹底した教育・研究体制とする。

すでに建築学科では数々の建築設計コンペで受賞歴も豊富で、学生の実力には定評があり、就職率100%の実績で建築関係への就職を確実にしている。

新設する空間デザイン専攻では、芸術の基礎となるデッサンから訓練し、建築はもちろん、インテリア、家具や関連するプロダクトに至るまでデザインに関わる技術を磨く。その中で、データサイエンスや情報技術活用も特徴となる。

### データに基づく建築と都市の計画

もともと建築デザインとはとても広い視野で、かつ細部にまでの観察力、理解力、洞察力が必要とされる。

建築の基礎には科学の眼と論理力がなければならない。10の冪乗を意味する有名な科学教育映画"Powers of TEN"は建築家のイームズ夫妻によって制作されたものだ。最近の事例では竹中工務店が三次元のポロノイ分割からの発想で大阪南港に建設された事業所がある。このような事例ではコンピュータの援用なしの設計は考えられないし、発想すら難しい事例だろう。

多くのプレートが集中する変動帯で付加体が集積でつくられている日本の国土は、複雑な地形や環境のため風光明媚で、四季の変化もあり、豊かな文化が醸成され、美味しい水でお酒も美味しいが、同時に災害の国でもある。

地震、火山噴火、海流の影響、台風、豪雪、ゲリラ豪雨にも悩まされる。

この両極の特徴を併せ持つ国土にふさわしい都市づ

**新しい学部・学科構成**

2024年度から

<b>工学部</b>	情報通信工学部	総合情報学部
電気電子工学科	情報工学科	デジタルゲーム学科
電子機械工学科	通信工学科	ゲーム&メディア学科
機械工学科		情報学科
基礎理工学科	<b>医療健康科学部</b>	<b>建築・デザイン学部</b>
数理科学専攻	医療科学科	建築専攻
環境化学専攻	理学療法学科	空間デザイン専攻
	健康スポーツ科学科	

くり、建築を考えなければならない。

近年、オープンデータ化が進み、地質や地形、地下構造、断層の国土データのシームレスに確認でき、災害を予測し対処するための基礎となるデータを容易に入手できるようになった。

さらには高解像度のGPSによって国土のダイナミックな動きもセンシングできる。

水害対策のために水文学的知見も必要で、データにもとづく複雑な環境科学との連携も進めていける。

これまでの時代になかった地盤への理解をベースにした建築・土木の考え方を発展させるチャンスが到来している。

近年の問題としては世界的感染症や高齢化する社会への対応としても大規模データをベースにした人工知能の活用やロボット工学、IoT (Internet of Things)との融合も建築分野のテーマになる。

建築5000年、情報は50年、この歴史とスピードが桁違いに異なる二つの分野を融合しようとしている。

最先端の科学技術が各分野で急速に研究・開発が進んでいるが、分野をまたがる総合技術として社会に還元する役割は建築分野である。

他大学にない個性を持った大学の社会

への窓口として新学部を発展させていきたい。

18歳人口の減少は予測以上の速さで進んでおり、2040年には240の大学が余る計算になる。この厳しい時代に本学が勝ち抜くためには、今後も国を支える技術者を輩出し、独自の専門性とOBとの連携を強化することで社会と連携した実践的な力を持つことである。

今後とも友電会と本学の繋がりを密にして支えて頂きたい。

将来への夢が膨らむご講演に感謝申し上げます。

2023年6月24日  
一社法人友電会総会 記念講演会より



# これからの 大学経営に ついて

～ 時代とともに歩む電通大の将来像 ～

理事長 大石 利光



OECUインベージョンスクエア

卒業生の皆様におかれましては、日頃より何かと学園に対し、多大なるご支援、ご協力を賜っております事、衷心より厚く御礼申し上げます。さて、お陰様で本学園は、2021年に学園創立80周年、高校開学70周年、大学開学60周年の記念すべき節目の年を迎えました。

本学園は、工業社会(Society3.0)から情報社会(Society4.0)へと社会が急激に変化していく中、新しい社会の形成に先導的な役割を担う人材を輩出するという大学の使命を果たし続けてきました。昨今は、IoTや人工知能、ビッグデータ解析、仮想空間といった新技術領域の広がりや加速度的に進むデジタル化に対応すべく、超スマート社会「Society5.0」の到来にも備えた人材育成を目指し、情報教育を進化させた新たな実学教育を構想・推進しています。

社会が大きく変化すれば、それに呼応して教育機関も変化します。社会の変化に呼応して、変化した教育機関が輩出する人材も変化します。しかし、そもそも社会を変化させている人材は、教育機関が輩出した人材です。つまり、教育が人を創り、社会を創っているのです。だからこそ、社会の変化を先取り又はそれに呼応して変わり続けていくことが、50年後の未来につながっていくと考えています。

2024(令和6)年には、現在の工学部建築学科の学びを発展させ、建築・デザイン学部を新設する予定です。都市や建築、インテリアにいたる幅広いスケールの実空間、さらには、デジタル技術によ

り構築された情報空間など、人間をとりまくあらゆる空間づくりを学べる学部となり、本学園ならではの実学教育と情報教育を展開しながら、人々が安全で快適に、豊かに生きる社会を支えるスペシャリストの育成を目指しています。

本学の卒業生は、57,000名を超えています。一般社団法人大阪電気通大学友電会には、卒業生の世代を超えたネットワーク作りだけでなく、学生が卒業生を身近なロールモデルとして感じられるような枠組みを作っていたいただきたいと思います。

大木は季節の変化とともに、芽吹き、葉を茂らせ、実をつけ、葉を落とし、そしてまた芽吹くように、その姿や役割を変えてゆきますが、大地に根をはった幹は変わらず天に向かってたくましく成長し続けます。本学園も世界・国の動きや社会のニーズなど、学園を取り巻く変化とともに変わりゆく役割を果たす一方、情報教育を強みに、軸となる人間教育・実学教育や研究、役立つ人材の育成、輩出という変わらぬ役割も果たすことで成長を続け、17年後の創立100周年さらには50年後も、その時代や地域から選ばれる学園として、人・社会を創る経営に努めてまいります。

今後とも引き続き学園の発展に向けての一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、一般社団法人大阪電気通大学友電会の益々の発展と卒業生の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

エール「身につけた実学教育で今を生きる先輩」  
卒業生が語る企業の実態 本学3年生を対象に業界・職種への理解を深める

## キャリア設計プロジェクト実践開講

母校の寢屋川就職課(力久竜治就職課長)は、5月22日と6月28日に分けて3年生を対象に「キャリア設計プロジェクト実践」として授業を実施した。

実社会で5年程度の実務経験を積んだ卒業生と在籍企業の人事担当者らが、現役学生と小グループに分かれて懇談形式で行われた。

友電会もこの実践に助成させていただいた。



小グループに分かれてのキャリア実践授業



実施後のアンケートでは、90%の学生がこの取り組みに満足していると回答した。

次年度もさらに発展させていただきたい。

協賛企業 21社

### 学生の感想

- 就職するにあたっての不安感が緩和された。
- 今、目指している進路以外にも実際にどんな活動をしているか聞くことで意外と興味が湧いた。
- OBさんということもあり、どこか接しやすい雰囲気でお話を伺うことができた。
- とりあえず、いろんなところにインターンに行く。

### 企業へのアンケートから

- 心理的距離が近い卒業生と対面で話せる機会は、お互いにとって貴重だと思う。
- 多くの経験を後輩たちに伝えることができて良かったです。
- これまで後輩に会う機会がなかったので、直接意見や今の気持ちを聞くことができ良かった。
- 多くの学生様と話すことができた上に自分自身も母校を訪れることにより楽しめた。
- 徐々に教授や友だちにお会いすることができ、昼食会でもゆっくりお話をできたことが良かった。

## 50年後の皆さんへ

～次代をリードするエンジニアに育て～

2023年7月21日、母校の卒業生でアドソル日進(株)の代表取締役会長兼CEO上田富三氏(和歌山県出身71歳 経営工学科情報工学コース 卒)が情報通信工学科1年(受講生150名)の授業に招かれ講演を行った。

1974年母校を卒業後、今日までデジタル社会を最前線でけん引されてこられた。

話題は、単なる体験談ではなく、19歳の学生にとって自身の将来を思い描くための示唆を与えていただいた。上田氏の話で特に印象深かったことは、グローバル社会における学歴に価値はあるか、AIが言語の壁を低くし、狭い地域にこだわらない事業の展開や国際化が進化させるだろうという見立て、スマート社会に生きる人たちへよりよく生きることを教えていただいた。

上田氏の講演を聞き、ここにも実学教育で培った電通大魂を見たように感じた。

現在、大学は、積極的に社会で活躍する卒業生たちを授業に招聘している。時代の最前線で活躍する活きた話を、是非、現役学生に届けたいと思う。

お近くで頑張る卒業生を友電会にご紹介ください。

### 【連絡先】

事務局(寢屋川キャンパスL号館)



上田 富三氏

会員の動向

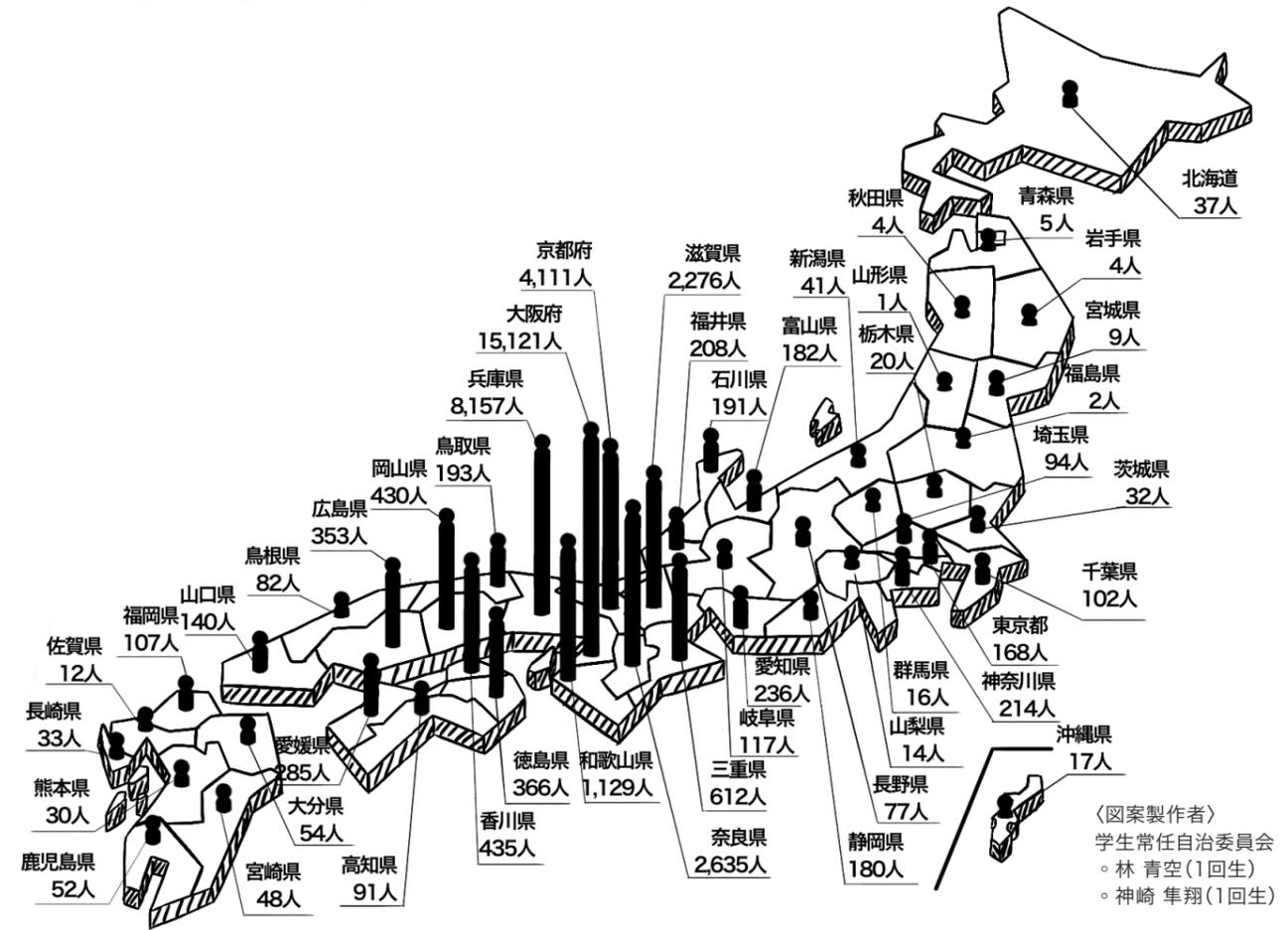
2023年4月現在

卒期/学科	E	G	H	I&C	J	N	Z	U	P	F	K	RV	A	L	Y	S	Q&B	W	T	DM	計	物故
1 (S.40)	93	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	124	9
2 (S.41)	193	-	-	-	-	-	-	-	-	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	281	19
3 (S.42)	221	-	-	-	-	-	-	-	-	125	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	346	21
4 (S.43)	125	-	-	-	-	-	-	-	-	138	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	263	10
5 (S.44)	84	49	49	53	-	-	-	-	-	115	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	350	12
6 (S.45)	138	92	138	71	-	-	-	-	-	161	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	600	28
7 (S.46)	190	85	136	89	-	-	-	-	-	180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	680	13
8 (S.47)	175	101	211	108	-	-	-	-	-	183	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	778	18
9 (S.48)	216	190	210	196	-	-	-	-	-	219	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,031	18
10 (S.49)	161	188	181	151	-	-	-	-	-	194	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	875	19
11 (S.50)	178	178	165	194	-	-	-	-	-	196	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	911	17
12 (S.51)	172	141	167	180	-	-	-	-	-	189	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	849	23
13 (S.52)	200	187	209	164	-	-	-	-	-	210	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	970	21
14 (S.53)	162	161	163	162	-	-	-	-	-	148	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	796	18
15 (S.54)	160	159	186	201	121	-	-	-	-	170	123	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,120	12
16 (S.55)	144	132	141	164	140	-	-	-	-	141	143	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,005	16
17 (S.56)	123	133	144	161	128	-	-	-	-	118	141	-	-	-	-	-	-	-	-	-	948	23
18 (S.57)	132	128	139	130	127	-	-	-	-	159	140	-	-	-	-	-	-	-	-	-	955	13
19 (S.58)	124	130	113	121	110	-	-	-	-	150	134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	882	11
20 (S.59)	110	97	120	118	139	-	-	-	-	123	115	-	-	-	-	-	-	-	-	-	822	8
21 (S.60)	120	151	130	123	118	-	-	-	-	131	132	-	-	-	-	-	-	-	-	-	905	11
22 (S.61)	142	134	131	147	130	-	-	-	-	129	122	-	-	-	-	-	-	-	-	-	935	11
23 (S.62)	124	133	149	127	130	-	-	-	-	162	141	-	-	-	-	-	-	-	-	-	966	9
24 (S.63)	96	142	121	116	146	-	-	-	-	136	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	890	4
25 (H.元)	136	113	126	150	135	-	-	-	-	124	130	-	-	-	-	-	-	-	-	-	914	7
26 (H.2)	124	107	124	108	113	-	-	-	-	110	110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	796	6
27 (H.3)	102	140	116	138	130	-	-	-	-	128	116	-	-	-	-	-	-	-	-	-	870	5
28 (H.4)	99	139	150	144	144	-	-	-	-	152	143	-	-	-	-	-	-	-	-	5	976	4
29 (H.5)	136	133	109	131	126	-	-	-	-	128	138	-	-	-	-	-	-	-	-	30	931	5
30 (H.6)	125	134	117	143	146	-	-	-	-	133	132	-	-	-	-	-	-	-	-	42	972	1
31 (H.7)	145	160	139	149	131	-	-	-	-	148	151	-	-	-	-	-	-	-	-	63	1,086	2
32 (H.8)	162	148	157	156	154	-	-	-	-	139	139	-	-	-	-	-	-	-	-	69	1,124	0
33 (H.9)	137	136	148	157	153	-	-	-	-	161	150	-	-	-	-	-	-	-	-	76	1,118	6
34 (H.10)	106	149	122	151	132	-	-	-	-	126	137	-	-	-	-	-	-	-	-	67	990	4
35 (H.11)	129	120	120	9	132	-	-	-	-	192	127	132	-	-	-	-	-	-	-	60	1,021	1
36 (H.12)	125	125	117	-	140	-	-	-	-	176	132	119	-	-	-	-	-	-	-	50	984	0
37 (H.13)	94	140	121	-	123	-	-	-	-	215	138	136	-	-	-	-	-	-	-	80	1,047	0
38 (H.14)	137	119	116	-	131	-	-	-	-	228	122	131	68	-	-	-	-	-	-	95	1,147	1
39 (H.15)	99	121	99	-	132	-	-	-	-	199	138	110	113	-	-	-	-	-	-	95	1,106	1
40 (H.16)	95	105	109	-	116	-	-	-	-	209	111	117	101	-	-	-	189	-	-	95	1,247	0
41 (H.17)	117	80	120	-	91	-	-	-	-	183	116	74	84	-	95	-	172	-	-	97	1,229	3
42 (H.18)	119	81	115	-	99	-	-	-	-	201	114	81	113	-	100	-	178	-	-	109	1,310	0
43 (H.19)	100	82	104	-	103	-	-	-	-	188	119	75	96	-	95	-	160	123	-	119	1,364	0
44 (H.20)	107	75	86	-	109	-	-	-	-	168	93	81	119	-	100	-	136	106	-	100	1,280	0
45 (H.21)	97	75	101	-	97	-	-	-	-	167	99	86	75	-	149	-	143	133	80	103	1,405	0
46 (H.22)	80	74	100	-	90	-	65	-	-	169	69	57	2	-	120	33	124	127	60	101	1,271	1
47 (H.23)	82	44	87	-	89	20	42	-	-	146	66	29	1	-	118	45	91	130	80	132	1,202	1
48 (H.24)	69	46	92	-	97	27	39	-	-	119	58	7	-	-	88	23	64	94	124	64	1,149	0
49 (H.25)	69	45	68	-	76	30	50	-	-	121	73	1	-	23	87	30	68	110	122	65	1,138	0
50 (H.26)	75	64	57	-	83	43	63	-	-	136	72	-	-	30	62	28	64	90	116	83	1,174	0
51 (H.27)	83	2	68	-	66	52	10	70	104	78	-	-	53	74	26	60	92	98	82	74	1,092	0
52 (H.28)	65	1	71	-	68	54	3	76	112	54	-	-	39	71	22	60	84	100	79	67	1,026	0
53 (H.29)	73	2	60	-	75	60	1	88	109	63	-	-	50	81	33	68	79	113	84	69	1,108	0
54 (H.30)	86	-	82	-	83	52	-	99	119	74	-	-	72	78	42	54	93	119	81	59	1,193	0
55 (R1)	72	-	88	-	82	60	-	105	134	68	-	-	62	72	32	55	9	184	72	45	1,140	0
56 (R2)	67	-	75	-	78	59	-	78	121	75	-	-	54	70	43	60	2	187	89	74	1,132	0
57 (R3)	73	-	70	-	79	38	-	62	110	64	-	-	21	80	27	67	-	175	80	65	1,011	0
58 (R4)	64	-	67	79	85	56	-	90	149	72	-	-	4	68	34	54	89	142	73	73	1,199	0
59 (R5)	72	-	80	75	80	54	-	77	166	81	-	-	-	69	33	69	86	135	85	74	1,236	0
合計	7,104	5,471	6,584	4,366	5,057	605	273	745	3,941	7,221	3,906	772	408	1,677	451	743	2,021	2,234	1,157	2,534	57,270	412

- ◇工学部
  - E 電子工学科 電気電子工学科
  - G 電子物性工学科 電子材料工学科
  - H 電子機械工学科
  - I 経営工学科
  - J 精密工学科 知能機械工学科
  - N 基礎理工学科
  - Z 環境技術学科
  - U 環境科学科
  - C 建築学科
- ◇情報通信工学部
  - P 情報工学科
  - F 通信工学科
  - K 応用電子工学科 光システム工学科 光・エレクトロニクス学科
- ◇総合情報学部
  - Q メディア情報文化学科 デジタルアート・アニメーション学科
  - W デジタルゲーム学科
  - B ゲーム&メディア学科
  - T メディアコンピュータシステム学科 情報学科
- ◇大学院
  - M 前期課程
  - D 後期課程
- ◇工学部2部
  - R 電子工学科
  - V 機械工学科
- ◇金融工学部
  - A 資産運用学科
- ◇医療福祉科学部
  - L 医療福祉工学科 医療科学科
  - Y 理学療法学科
  - S 健康スポーツ科学科

しなやかに80年 大学がめざす人材育成  
 「社会的使命に応じて変化し続ける大学」  
 「社会の変化に対応できる人材を輩出する大学」

卒業生の全国分布  
(2023年卒業生まで)



一般社団法人 大阪電気通信大学友電会 地域別社員一覧

任期：2022年6月4日～2024年6月22日

社員119名 2023年8月31日現在

都道府県	1	2	3	4	5	6	7	計	
北海道									
岩手	菅野和夫(3)							1	
東京	観野福太郎(4) 蕭 烟森(2 3)	鈴木顕広(4) 森脇憲治(2 4)	中野正三(5) 石橋明美(2 5)	北地憲治(1 0) 辻 颯斗(5 4)	新 義孝(1 1)	沖 洋一(1 5)	阪井悦三(1 6)	11	
茨城	吉田栄治(2)	塩田善裕(1 2)						2	
神奈川	羽濑完俊(1)	宮崎 孝(1)	田谷利明(7)	杉田吉広(2 1)				4	
千葉	堀井 浩(5)	楠原和弘(5)	佐藤渉一(1 0)	神山清明(1 5)	坂本 充(2 1)	芥川善行(3 1)		6	
群馬	※							0	
埼玉	猿渡 洋(2)	岩本吉男(5)	深野隆司(9)	坂手宏行(2 1)	竹内和生(2 3)			5	
新潟	廣瀬一夫(7)	小山哲央(1 8)						2	
長野	佐藤 功(3)	大下真二郎(4)						2	
石川	松田 啓(1 1)							1	
静岡	古本賢二(3 7)							1	
愛知	志村哲樹(7)	宮條研次(1 5)	山下友彦(1 5)	藤田英治(2 2)				4	
三重	辻 勝久(4)	竹田治英(1 9)						2	
滋賀	三橋長夫(3) 澤居比佐夫(1 7)	中西義一(4) 西川達也(4 1)	山口朝弘(5)	※	宇野茂嗣(8)	廣谷 明(1 2)	堀江健二郎(1 4)	8	
京都	※ 三宅一宏(1 6)	高岡 亨(5) 奥田 裕(2 0)	池田 清(5)	兵藤敏夫(6)	段安義彦(6)	森川佳宥(6)	中村 通(8)	8	
兵庫	池本善一(2) 川崎哲夫(2 9)	藤本 明(6)	森 和明(9)	山崎貞彦(1 0)	小林守正(1 2)	幸村常一(1 6)	澤井 剣(2 4)	8	
大阪	大角武紘(1) 野田鐘一(7) 船越 亨(8) 内野正道(1 2) 早野秀樹(2 8) 阿南景子(3 8)	山本 弘(5) 平岡 臨(7) 玉井朗雄(8) 園田明雄(1 4) 新川拓也(3 1) 澤田正雄(3 9)	吉川博史(5) 本多昭文(7) 大平富義(8) 藤井耕一(1 5) 中田亮生(3 2) 越野八重美(4 1)	香西順治(5) 石川智之(8) 大音博司(9) 菅 勝彦(1 6) 植野雅之(3 2) 山下光美(4 2)	中山 修(6) 水谷元也(8) 平林一夫(9) 杉本敢(1 6) 柴垣佳明(3 3) 河合俊明(4 4)	大下正二郎(6) 幸田秀雄(8) 工藤英男(9) 横山宏(1 6) 金野洋明(3 6) 根岸大樹(5 4)	北川 昇(6) 鎌谷英一(8) 岡本清孝(1 1) 西尾博道(2 6)		41
奈良	堀内定夫(5) 岡崎浩也(4 4)	上田守(1 0)	辻 佳彦(1 3)	松井俊樹(1 3)	山崎敏之(1 4)	津本雅章(1 4)	三上哲夫(4 0)	8	
香川	芳山和久(8)							1	
愛媛									
徳島									
福岡	二石紀人(2 3)	松崎真典(2 6)	清水 良(2 8)					3	
長崎	福田 武(2)							1	
沖縄									
その他									
合計	( )内は卒期							119	

※山口文男氏(群馬)、松伏正隆氏(滋賀)、藤原公彦氏(京都)は、死亡により退社

【参考】 一般社団法人大阪電気通信大学友電会定款より 一部抜粋  
(社員及び代議員)

第 8 条 当法人は、おおむね正会員500人の中から1人の割合で選出される代議員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下「法人法」という。)に定める社員とする。

(社員の任期)

第10条 社員の任期は、選出後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。ただし、任期満了後においても後任者が選出されるまではその職務を行わなければならない。

部会の役割と主な活動

企画・運営部会 部会長 大下 真二郎

友電会の更なる発展を希求し、将来同窓会を支える友電会会員及び友電会を先導するリーダー候補となる人材を育成するために本部会は、積極的に事業展開をしていく必要があると考えています。

友電会及び支部が実施する事業やイベントにはできる範囲で、現役学生(準会員)の参加を呼びかけていきます。また、現役学生の学業支援として奨学金制度をより充実できないかを検討しています。準会員の参加促進については、従来から社員総会のサポーターとして関わりを継続してきましたが今年度は、常任自治委員会や大学祭実行委員会等に事業運営に参画してもらいOBとの関係性を強めてきました。全国にある支部活動への現役生参加を促すため経費上の優遇措置を諮りました。さらに、若手会員の起業促進につながる規程を制定し、企業と経営に係るノウハウを先輩企業家連から助言を得る機会等を設定していく予定です。

若手会員起業支援について、詳しいことをお知りになりたい方は友電会事務局へご連絡ください。

【友電会事務局】 TEL.072-824-3111

組織部会 部会長 田谷 利明

組織部会では、友電会活動の基礎をなす支部活動(支部の育成・活性化、支部の新設)に取り組んでいます。

その一環として2年前より「特別支部」を規程化して、3つの支部が新設され、それぞれ特徴ある活動が始まっており期待されています。さらに新支部設立の動きもあります。

全国支部長会では、現在支部規程の全面見直しを行っており、支部総会参加者の増加を評価して助成金の積み増しを行ったり、若手会員総会参加費の本部助成等を検討中です。さらに該当支部名簿の支部長との共有を行い、新参加会員の勧誘に大いに活用していただきたいと考えています。

各支部では、新卒業生の支部活動の参画を大歓迎しています。支部活動の様子は友電会ホームページに掲載しています。是非、「友電会」で検索してください。



総務・財務・広報部会 部会長 澤田 正雄

【事業内容】

- 発刊物の認可 ●ホームページ掲載に認可 ●予算・決算
- 奨学金制度 ●経理 ●その他

広報・総務、財務部会は本誌「ゆうでんかい」とホームページの発刊・掲載の認可業務、(一社)友電会の予算・決算、奨学金、経理等の業務を行っています。

上記作業のうち、事務処理業務は友電会事務局において処理されています。

また、収支決算および予算、貸借対照表に基づく資産状況については、税理士・社労士と相談しながら会計処理を



し、(一社)友電会の監事による監査を経て総会にて報告し承認をもらっています。

ご要望等ございましたら、ホームページより随時相談を受け付けております。

事業部会 部会長 三宅 一宏

事業部会は、総会・懇親会・友電会員・現役学生・教職員との交流事業等を担当しています。

総会は、友電会の最高決議機関であり、最も重要な事業です。

懇親会は、会員相互の親睦と恩師との交流を図り、情報交換の場としています。

卒研室対抗ソフトボール大会は、令和元年度には42回を数える恒例事業でしたが、コロナ感染症の発症により近年中止しています。そこで、アフターコロナを見据えて、友電会会員、現役学生、教職員が一堂に集える事業として、令和5年度から大学祭において、「eスポーツ大会」を開催致します。eスポーツは、オリンピックにて第1回オリンピックウィークの開催が決定しており、世界的に注目されるスポーツです。本学には総合情報学部デジタルゲーム学科があり、今後のeスポーツ発展に寄与することが期待されます。

その他、大学の発展に協力することを目的に、教育・学術・文化活動に対する事業を行っています。

# 選挙告示

学校法人大阪電気通信大学の学校法人評議員は、令和6年3月7日に任期満了を迎えます。これに伴う卒業生代表のうち5名を一般社団法人大阪電気通信大学友電会(以下「友電会」という。)で選出することとしています。

定員5名の選出区分は、友電会の学校法人大阪電気通信大学評議員選出規程(第3条)に則って行います。すなわち、この度の選挙告示は「社員区分からの2名」に対するものです。

つきましては、学校法人評議員に立候補を希望される友電会社員の皆様には、下記のとおり立候補届を提出いただき、併せて学校法人評議員選挙に必ずご出席いただきますようお願い致します。

なお、当日は、推薦人の方にも立会演説会に同伴をお願い致します。

## 記

1. 学校法人評議員の任期
    - 2024(令和6)年3月8日から私立学校法改定による実施まで
  2. 友電会社員区分選出人数
    - 2名
  3. 選出方法・投票日
    - 立候補者に対する友電会社員(代議員)による投票。  
投票は、2023(令和5)年11月5日開催する学校法人評議員選挙において行う。
  4. 立候補及び投票資格
    - 立候補資格は、現(一社法人)友電会理事を除く友電会社員であること。  
詳細は立候補者届出書をご参照ください。
  5. 立候補受付・立候補届け出期間
    - 立候補者届出書に必要事項を記入し、あわせて所定の書類を添付して、友電会事務局に郵送または直接届けること。  
郵送または持ち込みともに令和5年10月20日(金)必着とします。  
※電子メールやファックスによる届け出は受付けていません。
  6. 選挙方法
    - 2023(令和5)年11月5日開催する学校法人評議員選挙において、選挙管理委員会の管理のもとに投票を行い即日開票して選出します。  
※立候補者及び推薦人の出席を求めます。  
※選挙管理委員会は、監事及び事務局長で構成する。
- 以上

# 2023年度「医療福祉の会」特別支部総会報告

5月21日に母校寝屋川キャンパスで支部総会を開催しました。医療福祉の会は2014年から有志により活動を開始。2021年に友電会特別支部として支部設立しました。2019年以降4年ぶりに(特別支部としては初めて)会場に参加者が集まり、前年度の活動報告と今年度の活動予定を報告しました。支部総会では去年度と今年度予定について支部活動に賛同していただき、滞りなく次年度の活動報告と予算報告もおこないました。

## 記念講演

演題 「コロナ禍での病院および企業の取り組み」

大阪赤十字病院 橘千暁先生(L45)  
日本光電株式会社 武田様

その後、医療福祉の会恒例の卒業生による教育セッションとして在校生(準会員)も参加し、本年のテーマである「コロナ禍での病院および企業の取り組み」について大阪赤十字病院 橘千暁先生(L45)と、医療福祉の会初めての外部講師として日本光電株式会社 武田様にご講演いただきました。

### ■橘先生より

コロナ禍での臨床で対応、コロナ禍で配慮したこと、その時の裏話など様々なお話をいただきました。病院や地域の役割が異なる中で、同じ臨床業務をおこなっている参加者も多く、未曾有の感染症に対してどの様に対応するか検討内容や病院の規模により対応が異なり大変興味深いお話しをしていただきました。

### ■日本光電株式会社 武田様より

コロナにより世界中で不足となった医療機器、特に各国が人工呼吸器を確保する事が困難となり、医療機器メーカーも困難に直面する事となりました。

日本の医療機器メーカーとして日本光電株式会社がどのように対応したのか、機器の製造だけでなく輸送や国内使用のため、国内外のグループ会社でどのように協力し承認を得たのかを教えてくださいました。

また、国内の他業種メーカーと協力しどのように対応されたか、その時の問題点は何だったのかをわかりやすく説明いただき大変貴重なお話を聞くことができました。



## お悔やみ申し上げます

2022(令和4)年2月以降にご家族様から頂きました訃報を掲載いたしました。お亡くなりになられた皆様に心から哀悼の誠を捧げます。



安田 千尋(F1)／安井 光明(F2)／松下 典道(E2)／荻原 勝彦(E2)／三ツ森 義久(F3)／木下 真造(E3)／竹崎 南海男(E4)／中釜 武四郎(F4)／田林 律子(E4)／藤原 公彦(E4)／岡本 忠治(F5)／関 英憲(E5)／坂上 晃一(G5)／田林 修(E5)／東野 剛(G5)／井上 敏明(E6)／井上 正男(E6)／岩田 治郎(H6)／松伏 正隆(H6)／石川 雅孝(H6)／石川 進(F6)／山口 文男(H7)／中川 清(F7)／武井 誠司(G7)／林 市晴(F7)／安達 彰(I8)／上坂 哲一(F8)／中條 康友(H8)／井上 隆志(F9)／河野 芳満(G9)／玉隠堂 秀伸(I9)／春 好憲(G9)／井野川 一(E10)／吉田 善博(G10)／可知 真一(G13)／小島 悟(H13)／阪上 博明(F14)／久保 治人(H16)／山岡 久(F16)／森 義貴(J16)／神橋 伸光(K16)／川村 康和(J16)／西浦 利秋(G17)／塚本 修一(K17)／西山 純充(G18)／石田 智博(E18)／生駒 京子(I18)／三浦 勝博(G20)／大西 雅人(J20)／土橋 武司(G21)／武田 光弘(G22)／坂本 直史(G25)／藤谷 禎男(E25)／多田 裕(F28)／服部 和広(E29)／小坂 信茂(J30)／宇高 正憲(K31)／森 正行(G35)／鎌田 将広(P44)／高橋 良太(F46)／佐伯 昌哉(J47)／定行 和啓(H50)

## ご遺族様からのお言葉

長年連れ添った主人が身罷りました。今年に入り、病気入院をしております友電会の総会案内を頂戴したものの出欠のお返事を出さずじまいでした。住まいの支部や近隣の支部の集まりにもよく出かけていきました。

お身内様のコンサートにも行き、照明機器を操作してきたと嬉しそうに話していたところが懐かしく思い出されます。

大勢の気の置けない仲間さんと楽しく過ごさせていただいた同窓会に感謝申し上げます。

妻より

## 学会で発表されている現在の研究を講演

医療健康科学部医療科学科1年 国井 響さん

■次に今年3月に本学を卒業された国井響さん(本学大学院生)に学部生の研究を継続し、様々な学会で発表されている現在の研究を講演いただきました。卒業生も公聴し自身の学生時代と重ねて懐かしさや研究の進捗を傾聴し、楽しい時間を過ごすことができました。



■講演が終了するとZ号館に移動して懇親会を開催しました。

参加者と講師に加え、支部長会を終えた各支部長が参加し、活発な意見交換や親睦を深めることができました。

講演会では聞ききれなかったこと、それから懇親会で学年を超えた交流が見られた。4年ぶりの開催でも例年通り活発な交流が見られて安堵いたしました。

《お知らせ》  
2024年度 総会案内  
5月18日(土)

— 皆さんの参加をお待ちしております —

この度、工学部建築学科の卒業生が中心となる友電会特別支部「電建会」の設立総会を2023年6月4日(日)に本学のJ号館の教室にて執り行いました。当日は総会の他にも建築学科の作品展示の見学と参加者との懇親会を行い建築学科の取り組みを友

電会の方にも紹介する貴重な機会となりました。

## 設立総会

工学部に建築学科が出来て2期生が今年、卒業しました。そのため歴史も浅く卒業生も他学科に比べると少ない中で在学を支援することができるのは卒業生であると考えています。電建会では卒業生同士の繋がりも大切ですが、それ以上に卒業生と在校生との繋がりを最も大切に考えています。それらの活動概要、役員を選出、今年度の予算案と事業計画案の報告を中心に発表を行いました。



設立総会の様子

## 建築学科の 作品展示案内

設立総会の終了後に参加者の方々とA号館で展示されている建築学科の学生の作品紹介を行いました。私たちが作品を作る過程でどのようなことを考えているのかを作品を見るだけでは伝えられない内容を交えながら意見交換を行いました。



参加者の方々の記念写真

## 友電会本部の方との懇親会

最後に参加して下さった友電会本部の方々と電建会の会員との交流会を行いました。

友電会の方々の過去の経験談などを聞き私たちがこれからの人生の中で起こりうる苦労などを学ぶ良い経験となりました。

電建会とは、大阪電気通信大学建築の会 の略

# 2023年度ワンゲルOB会報告

ワンゲルOB会特別支部副支部長 田谷 利明 (F07)

2023年度ワンゲルOB会(第14回)にご参加いただきありがとうございました。

今回は、ワンゲル顧問を長く務められた沖野先生のご家族様と友電会廣瀬会長のご家族様のご参加により、32名と多くのご参加をいただきました。本当にありがとうございました。

BBQと朝のウエスタンレリーフまでの朝の散歩、良い天気恵まれて梓川、岳沢の雪渓、穂高連峰(奥穂高岳、前穂高岳、西穂高岳)がよく見えました。短い2日間でしたが、楽しく過ごしていただけたでしょうか。

友電会本部よりイベント費の支給を受け、参加費を少なくでき、参加しやすかったです。

次回の上高地キャンプは2年後の7月最後の土、日の開催を予定しています。

来年は6月に関西地区OB会を、10月に関東地区OBを開催します。参加をよろしくお願いいたします。



【於：北アルプス/上高地/小乗平キャンプ場にて】  
2023年7月29～30日 第14回ワンゲルOB会支部総会&上高地イベント開催!

## 2023年東京支部

# 新人歓迎会報告

2023年7月8日(土)、東京支部(蕭焯森支部長)は、今年度社会人1年生になった「新人歓迎会」を下記の日程内容で実施しました。

[日程] 2023年7月8日(土)11:00～14:30

[会場] 東京の都市センターホテル

[次第] ◆東京支部長の開催挨拶

◆基調講演「米国の履歴」/榊原和弘(E05)様

◆活動部の報告/新義孝(E11)事務局長

◆青年部の報告/辻颯斗(U54)副支部長

◆ホームページ部の報告/沖洋一(I15)幹事

◆記念撮影&懇親会

[概要報告] 出席数/16名

今年の卒業生 藤原大輝君(総合情報学部ゲーム&メディア学科)の参加により会場の気分が一新され、とても楽しく和やかな雰囲気になりました。

また、榊原 和弘 先輩(E05)の基調講演「米国の履歴」では、

## 東京支部

支部長 蕭焯森(123)

①「犯罪遭遇」②「交通違反」③「訴訟社会」④「日常生活」⑤「その後の自分の人生を変えた出来事」⑥「学んだアメリカ文化」など40年のビジネスと生活の経験を聞かせて頂き勉強になりました。

最後に、遠方よりご参加いただきました各先輩に心から感謝申し上げます。

東京支部はこれからも頑張りますので、引き続きご指導・ご鞭撻賜ります様、宜しくお願い致します。

## 東京支部総会 ～開催案内～

来る2023年12月9日(土)、支部総会を開催致します。皆様、お誘い合わせのご来場をお待ちしています。



参加者と記念撮影

## 宮本公明夫妻 歓迎の宴



宮本公明夫妻を歓迎する友友との記念撮影

2023年5月22日、友電会の第3代会長の宮本公明氏が夫人を連れて久方ぶりに母校を訪問された。

これは、同日、大学で開催された観野福太郎基金グローバルフロンティア奨学金報告会に特別ゲストとして招かれたため。

詳細は大学HPサイトでご確認ください。  
<https://www.osakac.ac.jp/news/2023/2862>

一方、宮本氏を歓迎する有志による歓迎会が寝屋川市内で開催され、帰国歓迎会が行われた。

宮本氏は、平成26年6月の友電会総会に出席して以来の来阪、昔を懐かしむ元応援団員や軽音楽部員の諸氏ほか各地から同氏を慕う者たちが集結した。

歓迎会は、軽妙かつそれでいて滋味深い藤本明氏の進行で賑やかに開会、代表して南茂夫先生が挨拶、乾杯の場に移った。

再会を喜び、宮本氏との宴席は深まっていった。

「米国のビジネス界で身につけた本物」  
 宮本公明氏の熱弁の一部を紹介します。

### 理想的なリーダーシップ ～リーダーの資質とスキル～

40余年に渡る米国での生活で叩き込むようにして学ばれたビジネスマンとしてのあり様を次のように語られました。

『経営者に求められる behavior science (=行動科学)とは』  
 日本人的に基本的な学びとは、「その道の名著を読む」ことが多いと思うが、もう一歩進めて、費用をかけて行動科学を身につけることが必要だ。

#### ”10”のキー・キャラクター(スキル)

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 正直であれ        | 6. 協力的であれ  |
| 2. 前向きであれ       | 7. 広い心を持って |
| 3. 感激を与えられる人であれ | 8. 賢明であれ   |
| 4. 有能であれ        | 9. 単刀直入であれ |
| 5. 公平であれ        | 10. 勇気をもて  |



参加者との歓談の様子

これらが、社会的に最も受け入れられるスキルであり、これらを身につけたリーダーに育っていただきたい。

母校大阪電気通信大学をさらに発展させ、その看板の下で同窓がますます伸びていけるようお互いに頑張りましょう。

(歓迎会における要旨をまとめました)

最後に

観野福太郎基金は、コロナ感染症による渡航制限が解禁後初めての海外留学生派遣であった。

今回カナダブリティッシュ・コロンビア大学に18名の研修生を送り出した。

世界で活躍できる人材育成は、真に後進への具体的支援だと思われる。

人間力の醸成を目的とし、グローバルな視点から未来を切り拓くフロンティア精神を培ってほしいという願いが、同窓の二人から伺えました。

(人間、やっぱり苦労しないと本物にはなれないのかなあ 記者雑感)

### 京都支部

一般社団法人大阪電気通信大学友電会

#### 京都支部総会 ご案内

支部長 兵藤 敏夫 (E06)

2023年10月28日(土)、令和5年度友電会京都支部総会及びイベント、懇親会を開催致します。コロナでイベントを自粛しておりましたが、今回から恒例の大学自由工房の学生を招きOBとの交流会イベントを復活させますので、皆様のご参加をお待ちしております。

〔開催日時〕 2023年10月28日(土) 12時30分～16時を予定 受付12時より

〔開催場所〕 からすま京都ホテル(地下鉄「四条」駅6番出口より徒歩1分)

〔会費〕 5,000円 同伴者、学生無料

〔お申込み〕 10/20までに友電会京都支部事務局 奥田 okurin2180@yahoo.co.jp メールをお願いします。

〔イベント〕 (12時50分～14時20分) 学生たちの日ごろの活動の発表、ロボットによる実演披露、OBとの質疑応答、交流

### 茨城支部

2023年度 友電会茨城支部

#### 総会・見学会・懇親会 開催のご案内

支部長 塩田 善裕 (H12)

友電会茨城支部の見学会、及び懇親会を開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご出席をいただきたく、ご案内申し上げます。

〔日時〕 2023年10月22日(日)

〔集合時間〕 13時45分 (※送迎バスが14:00に出発します。)

〔集合場所〕 守谷駅 2階 改札口出たところ

〔解散時間〕 18時ごろ

〔会費〕 1,000円

〔参加申込〕 10月6日(金曜日)までにお願いします。(見学会は先着15名で締め切ります)

〔見学地〕 アサヒビール茨城工場(先着15名までの受付となります。)

〔懇親会〕 守谷駅から歩いて5分 海鮮料理「ひさご亭」 16:30から約90分位を予定しています。

連絡先 ① 友電会事務局 mail : info@yudenkai.or.jp TEL. 072-824-3111 FAX. 072-824-1197  
 ② 茨城支部(塩田) mail : yshiota830@outlook.com TEL. 080-1568-0588

### 奈良支部

一般社団法人大阪電気通信大学友電会

#### 令和5年度 奈良支部 第30回 総会の案内

支部長 松井 俊樹 (I13)

友電会茨城支部の見学会、及び懇親会を開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご出席をいただきたく、ご案内申し上げます。

〔日時〕 令和5年11月18日(土)

〔集合時間〕 11時30分 榎原オークホテル(近鉄「榎原神宮前」駅より約5分)

奈良県榎原市久米町神宮前905-2 TEL.0744-23-2525

〔会費〕 5,000円

奈良支部総会出欠受付の連絡

通信 ① 友電会本部事務局 mail : info@yudenkai.or.jp  
 ② 専用e-Mail mail : kanatani@mub.biglobe.ne.jp FAXの場合 : 06-6361-2854

### 九州支部

令和5年度 友電会九州支部

#### 総会・懇親会のご案内

支部長 小松 周治 (F06)

九州支部では、以下のとおり支部総会を開催します。コロナ禍も一応収束を迎え、これからより一層九州地域在住会員の交流を促進し結束を固め、大学との連携を強化して参りたいと存じます。お忙しいとは思いますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

〔日時〕 2023年10月14日(土) 12時30分～14時30分

〔集合時間〕 オリエンタルホテル福岡博多ステーション1階 ローソン ※12:00までに集合のこと

〔会場〕 福岡サンパレスホテル会議室・宴会場 〒812-0021 福岡市博多区築本町2-1 TEL.092-272-1123

〔参加申し込み〕 〆切/9月29日(金)※同封の用紙で友電会事務局にFAXをお願いします。

メールでの連絡でも結構です。

連絡先 〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8 TEL. 072-824-3111 FAX. 072-824-3111

e-mail : info@yudenkai.or.jp

## 母校卒業生有志が 大学理事長・学長を囲む会を開催

2023年7月22日、大阪堂島川沿いの中之島リーガロイヤルホテルで母校大阪電気通信大学を卒業した企業家が集い、大学関係者と交流を深めた。

「理事長・学長を囲む会」と銘打った集いに参加した卒業生は、時代の最先端をリードする企業家の方たち。

一方、大学からは、大石利光理事長、塩田邦成学長をはじめ実学教育を推進する教職員が参加した。

卒業生からは、企業家の視点から「大学の評価を高める積極的な情報発信を求める」といった要望や、「人材不足に瀕している業界の声として、人材がないのではなく、育てるシステムがない」といった意見があった。

大学から出席した職員は、ある機構が公表した全国の大学就職率比較調査(2023年度)で、母校が全国17位と前年度の35位を大きく上回ったと紹介。



大石 理事長



塩田 学長

学園創立来、建学の柱としてきた「実学教育」が高く評価されているとの認識を共有した。本学の強みとするIT分野において、電通大ブランドの卒業生が高い能力を発揮して活躍している。このことが、現役学生の就職率UPにつながっていると考えるとき、少子化時代で大学の生き残りは熾烈さを増すだろうが、次代の先端を担うエンジニアを育成することを共通認識し、母校発展に繋がる相互協力を推進していくことを確認し閉会した。

この会は、大石利光氏が学長に就任した2016年に学長を囲む会として発足、当時10数名の出席者は、今年30名を超えた。



2023年度 理事長・学長を囲む会 (2023年7月22日)



寝屋川キャンパス正門に掲揚された旗

## 晴天を衝く大学旗と友電会旗

### 友電会発足60周年事業に、本学に初めての掲揚3本ポールを贈呈

例年に増して暑熱が続く頃、京都の祇園祭や大阪の天神祭りは4年ぶりに再開し、大いに賑わったとか。夏真っ盛りである。

2023(令和5)年7月28日、7年越しの寝屋川キャンパス改修工事がほぼ終了、一社友電会から掲揚3本ポールを贈った。これは、友電会の設立60周年記念事業として実施した。これまで大学施設に掲揚ポールがなく、今回、正面玄関に設置していただいた。

贈呈式は、大学側から大石利光理事長、塩田邦成学長、千松哲也法人事務局長、寺西正光事務局長ら。一方、友電会からは、岡本清孝副会長と山崎敏之事務局長が出席した。

少子化時代、大学が淘汰されるなか、母校が益々発展し、前途洋々90周年、100周年記念を迎えられるよう大学と同窓会が両輪となって明日の大学経営を語る関係をさらに深めたいものだ。

### 屋川キャンパス 掲揚ポール寄贈



塩田学長 大石理事長 千松法人事務局長  
寺西大学事務局長 岡本副会長 山崎事務局長

友電会旗  
お貸しします

地域で開催される総会や研修会に新調した友電会旗をお貸しします。借用を希望される支部や団体様は、使用目的や使用期間等を明記して友電会事務局にご連絡ください。

連絡先

- e-mail : info@yudenkai.or.jp
- FAX : 072-824-1197

## 給付奨学生認証式を開催しました

2023(令和5)年度 友電会給付奨学生がこのたび選抜され、9月7日(木)、認証式が寝屋川キャンパス友電会事務局で開催した。



今年度の募集には、予想を超える学生たちの応募があり選考委員を悩ませた。その中から、右の学生が選抜された。

友電会給付奨学金制度は、母校の学部生(2学年以上)と大学院生を対象にしている。本学に在籍し、課外活動(クラブ活動、プロジェクト等)で積極的な取り組みや成果をあげ、かつ学業成績を併せて評価し、応募者の中から毎年5名を選抜して1年間の経済的な支援(3万円×12か月の給付金)を行う。6月頃に募集があり、課外活動に関する小論文等から、その審査が行われる。

### 【講評】

今年度は、感染症による課外活動制限の解除を受けて、多くの学生の応募がありました。選抜された皆さんは、学内の体育・文科系クラブ、プロジェクト、ボランティア活動など、幅広い分野で積極的に活躍されており、その対外的な成果だけでなく、組織のリーダーシップなども秀逸であることが評価されています。

友電会は母校の同窓会団体だが、在学学生を積極的に支援し、大学と同窓会とが一体となって学生の支援事業を進めていきます。来年度以降も積極的に課外活動をする学生数に見合った奨学生枠になるよう予算の見直しを検討していきたいと思ひます。

是非、次年度も多くの在学学生の皆さんの応募を待っています。



### 奨学生紹介

#### プロフィール

〈学生名〉

■所属学部学科/学年 ■課外活動 ■成果

#### 小河 子竜 さん

- 情報通信工学部/情報工学科2年
- プログラミング研究会
- 学生向けプログラミング勉強会を開催

#### 上田 美優 さん

- 工学部/電気電子工学科4年
- 数学サークル
- 学生ボランティア 学生事務局

#### 武田 剛 さん

- 工学研究科 工学専攻 博士前期課程 建築学コース
- 建築学性コンペ、卒業制作展、合同卒業制作展2021
- オーキャン運営、電建会副代表
- 建築新人戦2020 100選
- 第9回E&DESIGN 学生デザイン大賞など

#### 山根 空汰 さん

- 総合情報学部/デジタルゲーム学科4年
- Bits,GameDevproject
- BitSummitや東京ゲームショウ、PACFESなどへ展示

#### 松岡 咲綾 さん

- 医療健康科学科/健康スポーツ科学科3年
- 府立海洋センターボランティアリーダー



左から 小河 子竜 さん、上田 美優 さん、武田 剛 さん



山根 空汰 さん



松岡 咲綾 さん

## 母校図書館及び厚生施設利用のご案内

### 母校の図書館利用について

余暇時間を有意義に過ごしたい方に耳よりの話。母校大阪電気通信大学図書館は、卒業生の皆さんを大歓迎!!

蔵書の図書・雑誌を用いた個人の調査・研究、生涯学習を目的として開放しています。

卒業生には、卒業生向けの利用登録があります。



### 必要な登録手続き

図書館カウンターで、利用手続きを行ってください。

- 1.「学外利用者申請書」に必要事項をご記入
- 2.本人確認および現住所確認のできる書類(運転免許証・健康保険証・住民票の写し等)をご提示
- 3.利用には「当日のみ利用」と「通年利用」の2種類があります。

「通年利用」をご希望の場合は閲覧証を発行いたします。

### 開館時間・休館

<http://www.lib.osakac.ac.jp/>

母校ホームページ内図書館webサイトの「開館時間」のページ、および「図書館カレンダー」のページをご参照ください。



	授業期間中			学休期	
	月～金曜日	土曜日		月～金曜日	土曜日
		通常	試験期間		
寝屋川 キャンパス	9:00 } 21:00	10:00 } 18:00	10:00 } 18:00	9:00 } 17:30	10:00 } 18:00
四條畷 キャンパス	9:00 } 19:50	休館日	10:00 } 18:00	9:00 } 17:30	休館日

### 利用できるサービス内容

サービス項目	サービス内容
① 施設の利用	大阪電気通信大学2キャンパスの図書館の利用ができます。
② 資料の閲覧	図書館に配架されている図書・雑誌について、自由に閲覧することができます。
③ 資料の複写	当館で所蔵している図書・雑誌について、著作権の範囲内に限り、複写することができます。複写申込書にご記入の上、館内に設置されている複写機をご利用ください。
④ 所蔵検索	館内に設置の端末を用いて、所蔵検索をすることができます。

大阪電気通信大学図書館サイトから引用

### 天高く馬肥える秋を前に

人生100年時代。いつまでも、健康な心身を維持したいものです。寝屋川キャンパスや四條畷キャンパスに通いませんか。終われば、友電会事務局に寄って、

茶話会を開きませんか。

その他、詳しくは、友電会事務局にお尋ねください。

# お知らせ

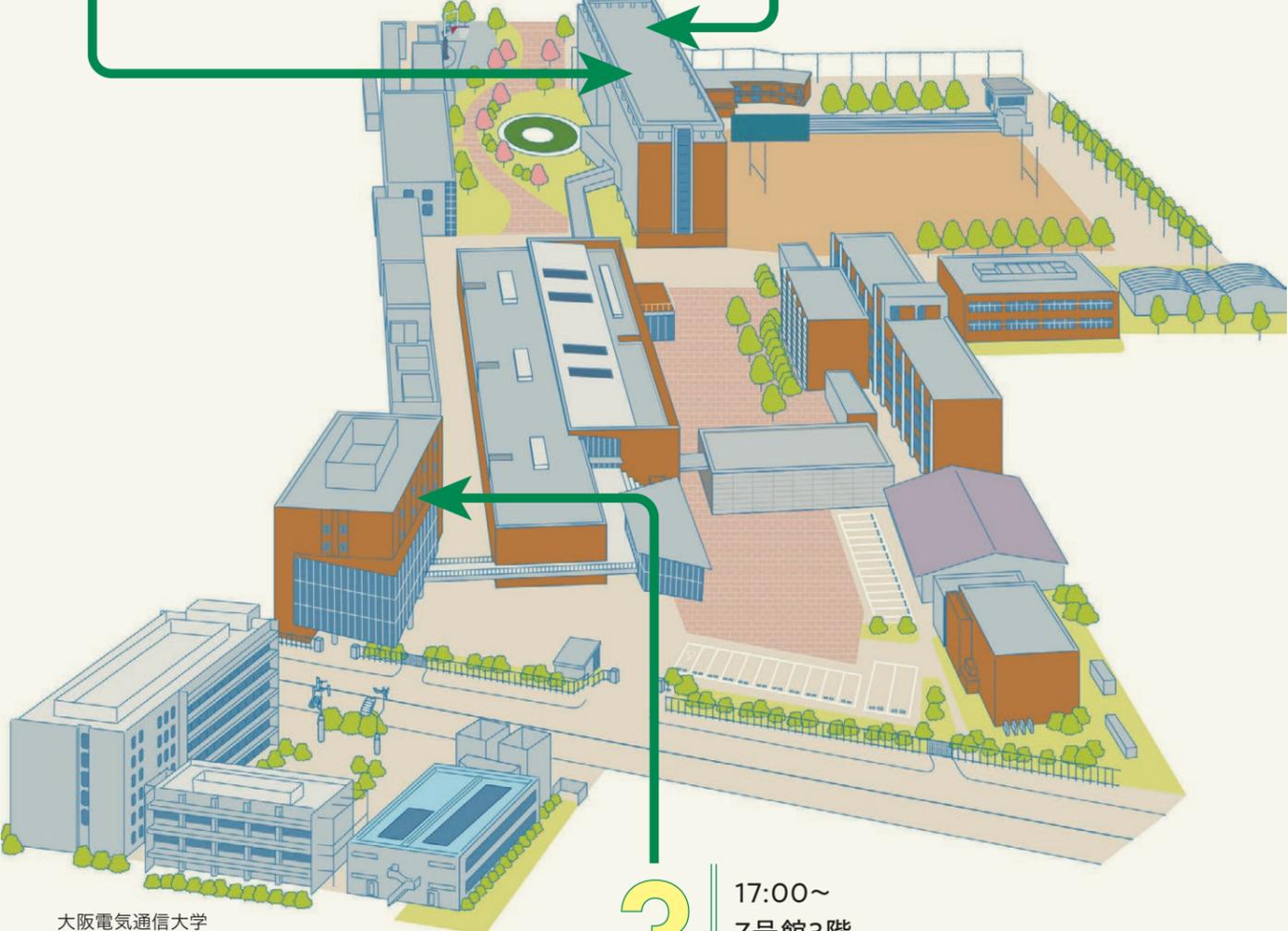
大学祭当日の日程

《開催日》  
11月5日(日)

2 13:00~17:00  
J5階  
eスポーツ大会会場

1 11:00~  
J510教室  
学校法人評議員選挙会場

3 17:00~  
Z号館3階  
ホームカミングデー



大阪電気通信大学  
寝屋川キャンパス

## ごあんない

友電会サロンは、下記の時間帯でご利用いただけます。

- Time / 13:30~16:30
  - Place / J504教室
  - 参加費 / 1,000円
  - Place / Z号館3階
- ホームカミングデーにご参加される方へ。

参加費  
無料

#友電祭

PACKAGE  
Osaka PNG

# 友電会 - 電脳文化祭 -

友電会・現役生参加型イベント

FALL GUYS  
みんなで参加できる  
かんたんアクションゲーム



『移動とジャンプ』ができればOK!  
『ゴールを目指す』『落ちないようにする』  
それだけのシンプルなゲーム

VALORANT  
本格的な  
eスポーツタイトル



キャラクターや武器の特性などを駆使して  
戦術的に相手チームを攻撃。攻守に分かれ  
て闘う5対5のチーム戦

ロケットリーグ  
車でサッカーゲーム!  
3対3のチーム戦!



ボールを相手のゴールに入れるだけ!  
プレイヤーは車を操作してボールに体当たりす  
ることによってゴールを目指すと思うようにボールに  
触ることが難しい……!

スマブラ  
14年間続く誰もが知っている  
定番ゲーム



相手を場外に吹き飛ばすだけ。という単純  
明瞭なルール。個性あふれるたくさんの  
キャラクターが登場

2023. 11/5 (日). 6 (月)

大阪電気通信大学寝屋川キャンパス  
J号館 (エデュケーションセンター) 5階

## スケジュール

- 13:00 受付開始
- 13:30 開会の挨拶
- 13:40 OBトークショー
- 14:00 ゲーム大会①
- 15:00 OB 質問会
- 15:30 ゲーム大会②
- 16:30 ピンゴ大会
- 16:50 閉会の挨拶

## 友電会OBと電通大現役生をつなぐ

現役学生の皆さんが参加しやすいイベント内容です  
今まで友電会を知らなかった現役生に知ってもらいたい  
ゲームを通じて会話をするきっかけが生まれます

ぜひ大勢の皆さんの参加をお待ちしています

事業部長 三宅 一宏  
一般社団法人大阪電気通信大学友電会

主催 FALL GUYS / VALORANT / ロケットリーグ / 大船通スマッシュアップサーズ  
別冊先 PACKAGE HP / 大阪電気通信大学 HP / 友電祭 HP / PACKAGE Twitter  
運営 株式会社PACKAGE  
主催 一般社団法人大阪電気通信大学友電会  
後援 大阪電気通信大学 / 大阪電気通信大学高等学校 / 大阪電気通信大学大学部実行委員会

# 夢に向かって ~ホップ・ステップ・ジャンプ~

インタビュー取材

【日時】2023年8月18日 【場所】寝屋川キャンパス/イノベーションスクエアIラウンジ

学園創立80周年を迎え、さらに確かな歩みを進めるため、2024年4月、15年ぶりに新学部「建築・デザイン学部」が開設する。学園の重点方針「教育・研究及び経営基盤の質的レベルの向上」をめざして、2022年3月に竣工したイノベーションスクエア(A号館)に2023年8月には、OECU広場が完成した。A号館からJ号館へ抜ける広場(円形広場と芝生の広場にバスケットコート)が、学生や教職員、地域の方々等の交流の場となり、新たなイノベーションが生まれることを期待する。



完成したOECU広場



インタビューの様子



インタビューに応える3人

## 思い出づくりに「広場コンペティション」

このOECU広場は2021年に学生91名31組の応募者の中から最優秀賞に選ばれた作品が基になっている。最優秀賞に選ばれた建築学科の3名(現在、工学研究科2回生 武田剛さん、松本康平さん、高橋侑里さん)をインタビューして広場への想いを聞かせていただいた。

### 3人の出会い

北澤誠男研究室で学ぶ仲間、学部生の頃から付き合い気心が知れた3人。武田剛さんが学生時代の思い出になるイベントにしようと2人に声をかけた。



高橋 侑里 さん

#### 施工業者とのワークショップ

誰がリーダーということなく、それぞれの個性が一つに結実した。1次選考会から2次選考、株式会社竹中工務店とのワークショップでは見解の相違から厳しい忠告を受けた。最終的には、自分たちの考えを最大限尊重した設計図が完成した。(高)

#### OECU広場に込めたコンセプト

自分たちが入学したころは、円形広場や中庭ステージがあったが、新校舎建築で姿を消した。大学の姿が時とともに変遷するが、過去から脈々と引き継がれるものとして2つを設計図に復活させたかった。(武)

A号館とJ号館、O号館と空中廊下で囲んだ広場。利用者の視線が円形広場に注がれる求心性を大切にしたいと考えた。(松)

4年ぶりに再会される大学祭、OECU広場を中心として行き交う人たちの視線が交差し、これまでになかった賑やかな学園を創りたいと思う。(武)

#### 変化する広場の形

広場にパラボラアンテナが建ち、ラズベリーが栽培されている等、他学科の発表の場所に活用されると愉しくなるのではないかと。この広場が、大学の研究を集約する場所になればよい。



指導教官/北澤 誠男 先生

今は、緑色が鮮やかな芝のキャンパスだけれど、皆でいろんな色を塗ってほしい。(武)

現状維持ではなく、毎年、少しずつ変化していく広場であってほしい。(松)

円形広場やバスケットコートで学生が生き生きと過ごす場所として活用してほしい。(高)

#### プロジェクトに参加して

誰のために作品を作るのかを考える視点を得ることができた。(松)

ワークショップに参加して、施工業者のスキルの高さに刺激をもらった。(武)

#### 3人へ贈るメッセージ

学部生から通算すると5年、指導してきた北澤先生にメッセージをいただいた。

一貫した教えの底流に設計者としての魂があった。一つは「周りを思いやる」こと、つまり、自他との関係をつなげているか、二つ目は「次世代を想う」こと、3つ目が「過去を想う」ことだった。それが、完成した広場にしっかり見て取れて感動している。

「この3人は、だれもが中心に立てる人物であり、互いに高め合える関係を育んでいることが嬉しく、第1期建築学科卒業生として、誇れる3人である。今後の進路が楽しみである」と締めくくられた。

現在、大学院工学研究科建築学コースに学ぶ3人。来春には、それぞれの夢に向かって巣立っていく。本学で研鑽した建築魂で設計された建造物が私たちの身近で見られる日を心待ちにしたい。



武田 剛 さん



松本 康平 さん